

# 2021 年度 1 年次 9 月

## 「学びと成長の歩みの記録」アンケート（集計結果概要）

### 「学びと成長の歩みの記録」の概要

立教大学では、2021 年度に入学した学生を対象に「学びと成長の歩みの記録」（学修状況調査）のアンケート調査を実施しました。

「学びと成長の歩みの記録」のコンセプトは「学生自らが、[Rikkyo Learning Style](#)の各学修期（『導入期』『形成期』『完成期』）に合わせて自身の学修成果をふりかえり、成長の変化を自覚できること、そして、大学としてその結果を分析・検証し教育の改善に活用すること」です。

今回は「導入期」にあたる1年次春学期終了時点の新入生を対象に実施しました。今後、在学中に継続的なアンケート調査を実施し、「導入期」「形成期」「完成期」を通じた学びと成長の過程を追っていきます。

この資料では集計・分析結果の概要をご紹介します。アンケート調査にご回答いただいた学生のみなさん、ご協力ありがとうございました。立教大学では、今回の結果を踏まえてこれからの教育の改善に活かしていきます。

実施時期：2021 年 9 月

調査対象：2021 年度学部 1 年次生（2021 年 4 月入学）

調査方法：全数調査（オンライン調査）

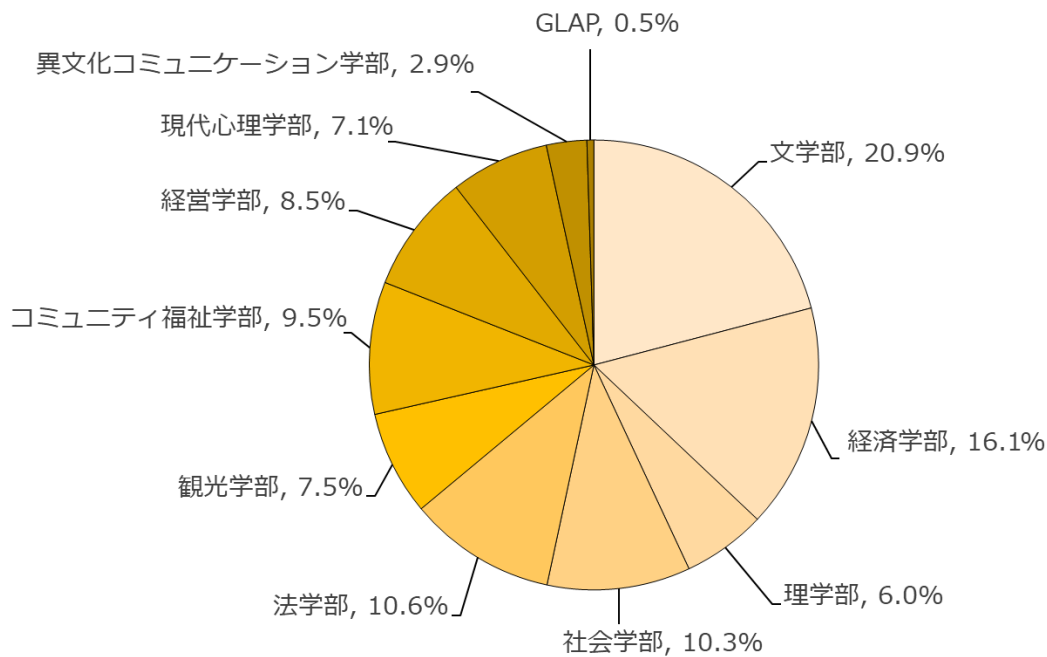
調査目的：Rikkyo Learning Style の「導入期」にあたる1年次春学期終了時点での新生を対象に実施することで、立教大学での学びや過ごし方について学生自身がふりかえり、大学としてその結果を教育の改善のために活用すること。

### 回答数と回答率

対象学生数：4,565 名 回答数：2,483 名 回答率：54.4%

学部	対象学生数	回答者数	回答率
文学部	874	520	59.5%
経済学部	667	401	60.1%
理学部	306	149	48.7%
社会学部	505	255	50.5%
法学部	579	264	45.6%
観光学部	368	185	50.3%
コミュニティ福祉学部	407	237	58.2%
経営学部	379	211	55.7%
現代心理学部	314	176	56.1%
異文化コミュニケーション学部	142	73	51.4%
GLAP*	24	12	50.0%
合計	4,565	2,483	54.4%

\*注) GLAP：グローバル・リベラルアーツ・プログラム



全回答における各学部の回答割合

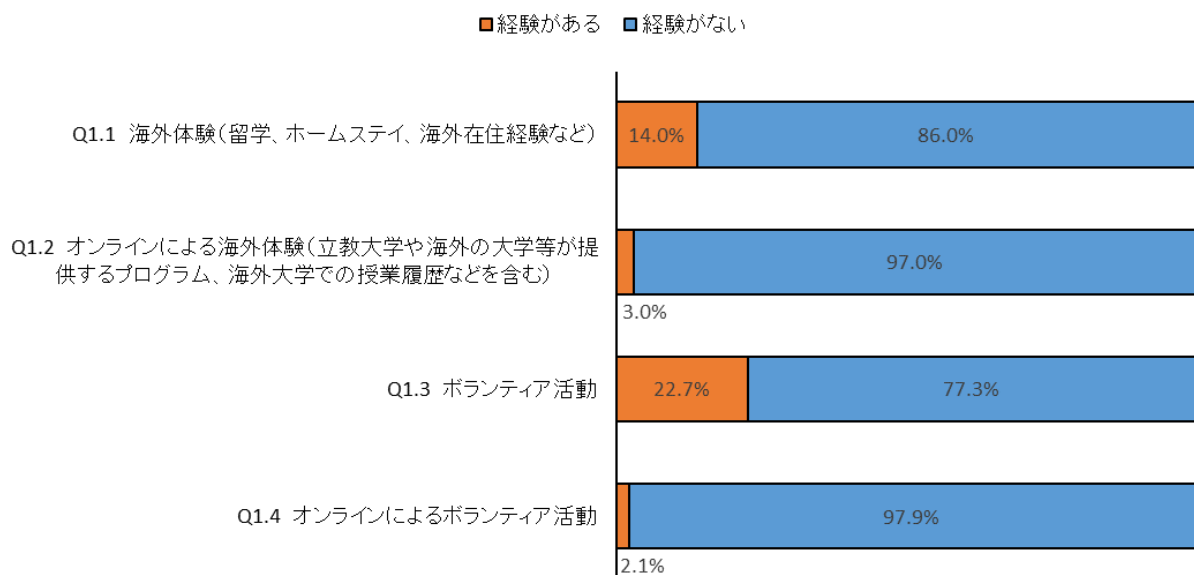
## 調査結果（概要）

本調査で得られた調査・分析結果の概要をご紹介します。

### ■Q1. 春学期（2021年4月～7月）の経験

- 海外体験を経験した学生は14.0%、オンラインによる海外体験を経験した学生は3.0%、ボランティア活動を経験した学生は22.7%、オンラインによるボランティア活動を経験した学生は2.1%でした。

Q1 春学期(2021年4月～7月)に、以下のような経験がありますか。



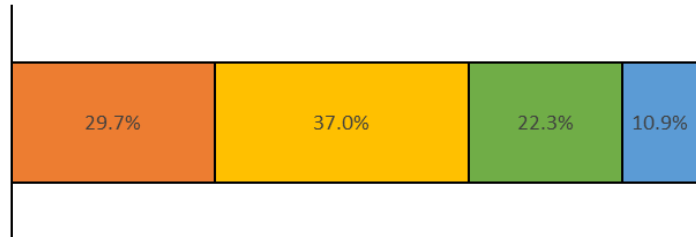
## ■Q2. 在学中の留学意向

- 在学中の留学に対する意向を尋ねたところ、「そう思う」が 29.7%、「ややそう思う」が 37.0%、「あまりそう思わない」が 22.3%、「そう思わない」が 10.9%で、約 6 割の学生が留学したいと思っ  
ていることがわかりました。

### Q2 在学中の留学意向

■そう思う ■ややそう思う ■あまりそう思わない ■そう思わない

あなたは、在学中に海外留学をしたいと思いますか。



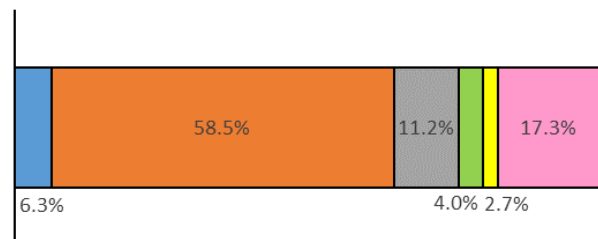
## ■Q3. 卒業後の進路意向

- 卒業後の進路の意向について尋ねたところ、「民間企業に就職」が最も多く 58.5%、「わからない」が 17.3%、「公務員として就職」が 11.2%と続いていました。

### Q3 卒業後の進路意向

■大学院に進学 ■民間企業に就職 ■公務員として就職 ■学校教員として就職 ■そのほか ■わからない

あなたは卒業後の進路について、現在のところどのように考えていますか。

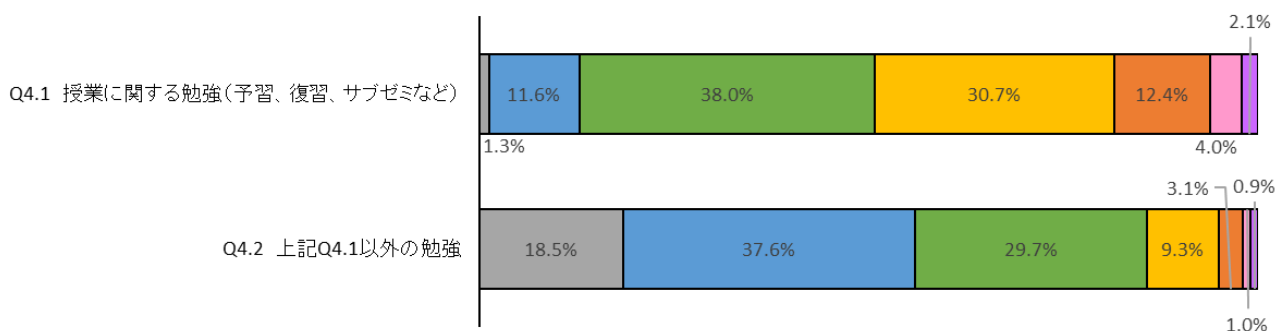


## ■Q4. 学生生活（1週間あたりに費やした時間）

- 春学期にそれぞれの活動に費やした時間（1週間あたりの平均）を尋ねたところ、授業に関する勉強では、「1時間～3時間未満」が最も多く38.0%、次いで「3時間～7時間未満」が30.7%となっていました。授業以外での勉強では、「1時間未満」が最も多く37.6%、次いで「1時間～3時間未満」が29.7%となっていました。
- サークル・部活動では、「1時間～3時間未満」が最も多く21.8%、趣味に費やす時間では、「3時間～7時間未満」が最も多く31.1%、アルバイトでは、「7時間～14時間未満」が最も多く23.6%、これら以外の友人・仲間と過ごす時間では、「3時間～7時間未満」が最も多く28.0%となっていました。

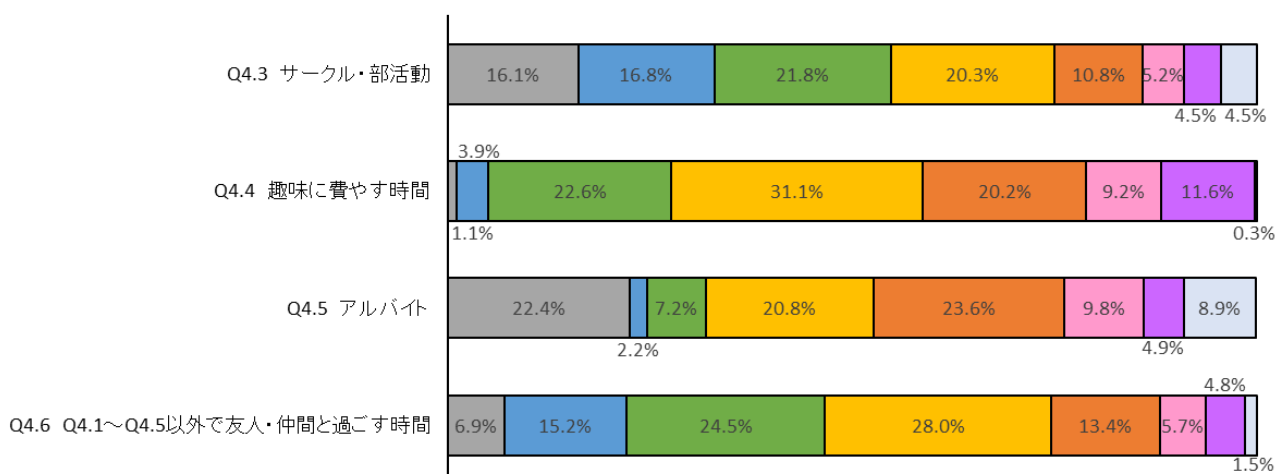
Q4-1 春学期(2021年4月～7月)に、あなたが以下のそれぞれの活動に費やした時間は平均どれくらいですか。1週間あたりの平均でお答えください。

■0分 ■1時間未満 ■1時間～3時間未満 ■3時間～7時間未満 ■7時間～14時間未満 ■14時間～21時間未満 ■21時間以上



Q4-2 春学期(2021年4月～7月)に、あなたが以下のそれぞれの活動に費やした時間は平均どれくらいですか。1週間あたりの平均でお答えください。

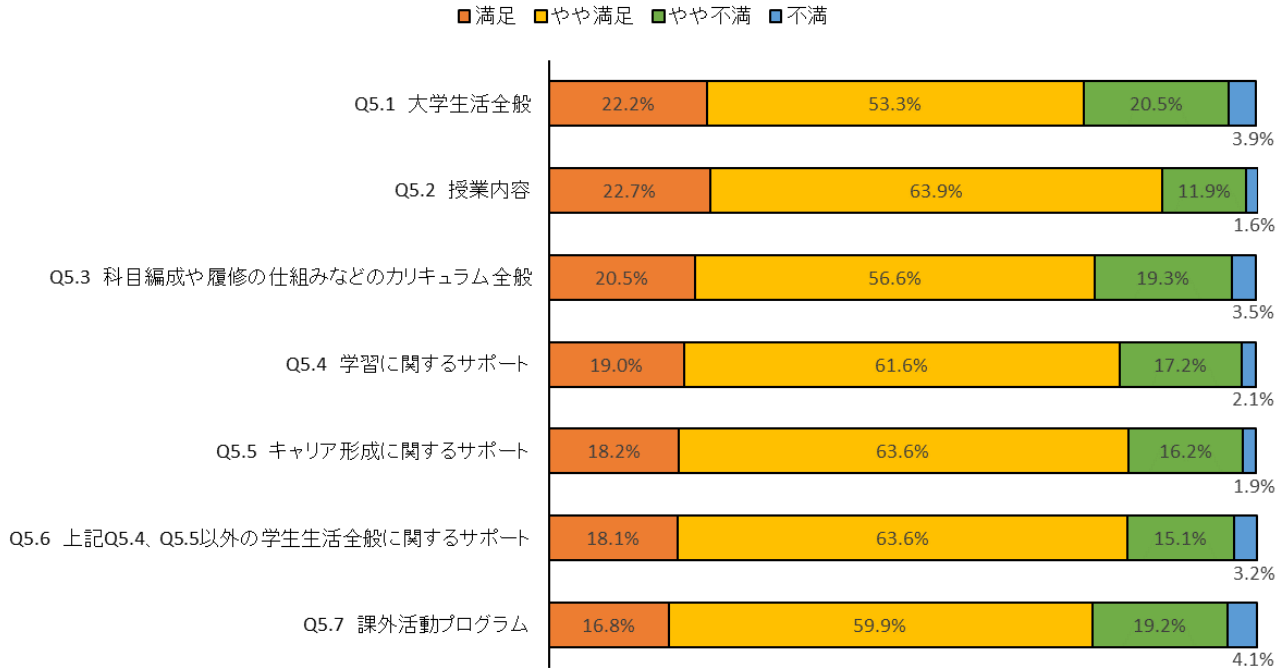
■0分 ■1時間未満 ■1時間～3時間未満 ■3時間～7時間未満  
 ■7時間～14時間未満 ■14時間～21時間未満 ■21時間以上 □していない／あてはまらない



## ■Q5. 満足度

- 立教大学の各項目への満足度を尋ねたところ、「満足」「やや満足」を合わせると、全体的に約8割の学生が立教大学での授業やサポートについて満足していると回答していました。

### Q5 あなたは立教大学について、どのくらい満足していますか。

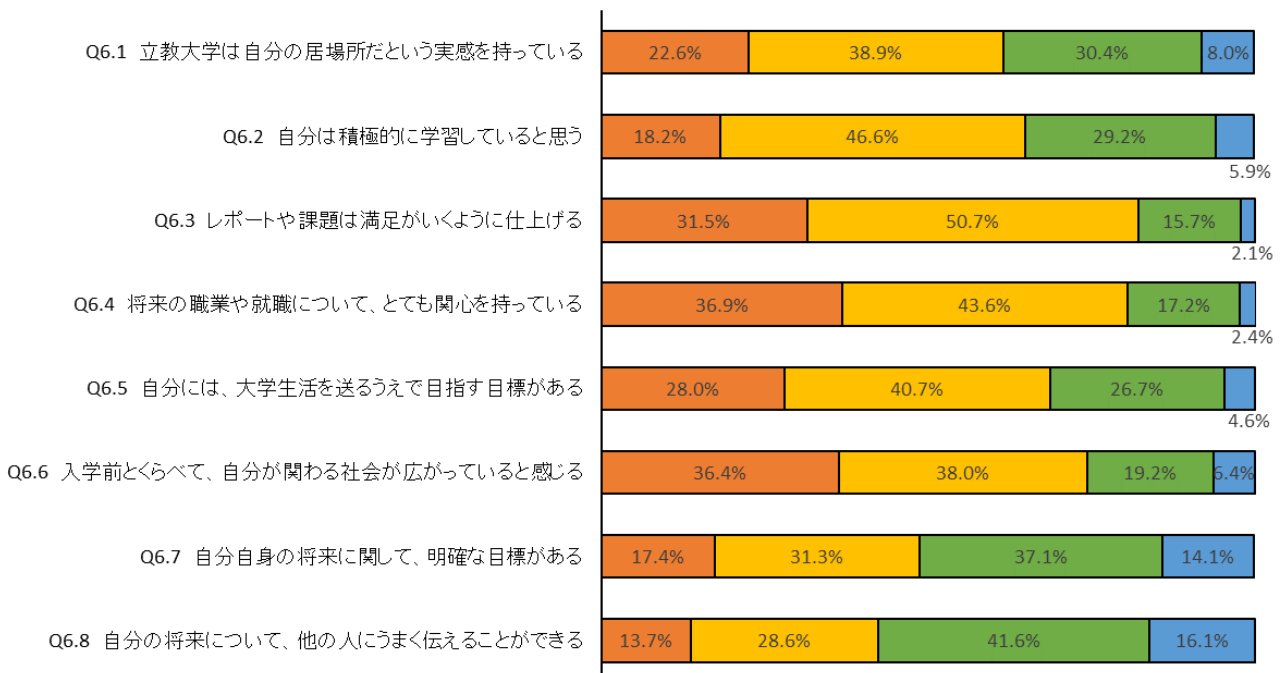


## ■Q6. 大学生活・学修について

- 大学生活や学修についての認識について尋ねたところ、Q6.1～Q6.6の現在の大学生活や学習、進路に関する各質問項目では、6割以上の学生が「あてはまる」「ややあてはまる」と回答していました。
- 一方、Q6.7「自分自身の将来に関して、明確な目標がある」、Q6.8「自分の将来について、他の人にうまく伝えることができる」では「あまりあてはまらない」「あてはまらない」が過半数となっており、導入期である1年次9月の時点では、自身の将来を明確に描けていないと思っている学生が多くいました。今後の大学生活や大学のキャリア支援を通して、形成期、完成期でどのような変化が見られるのか注視していく必要があります。

### Q6 大学生活・学修について

■あてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない

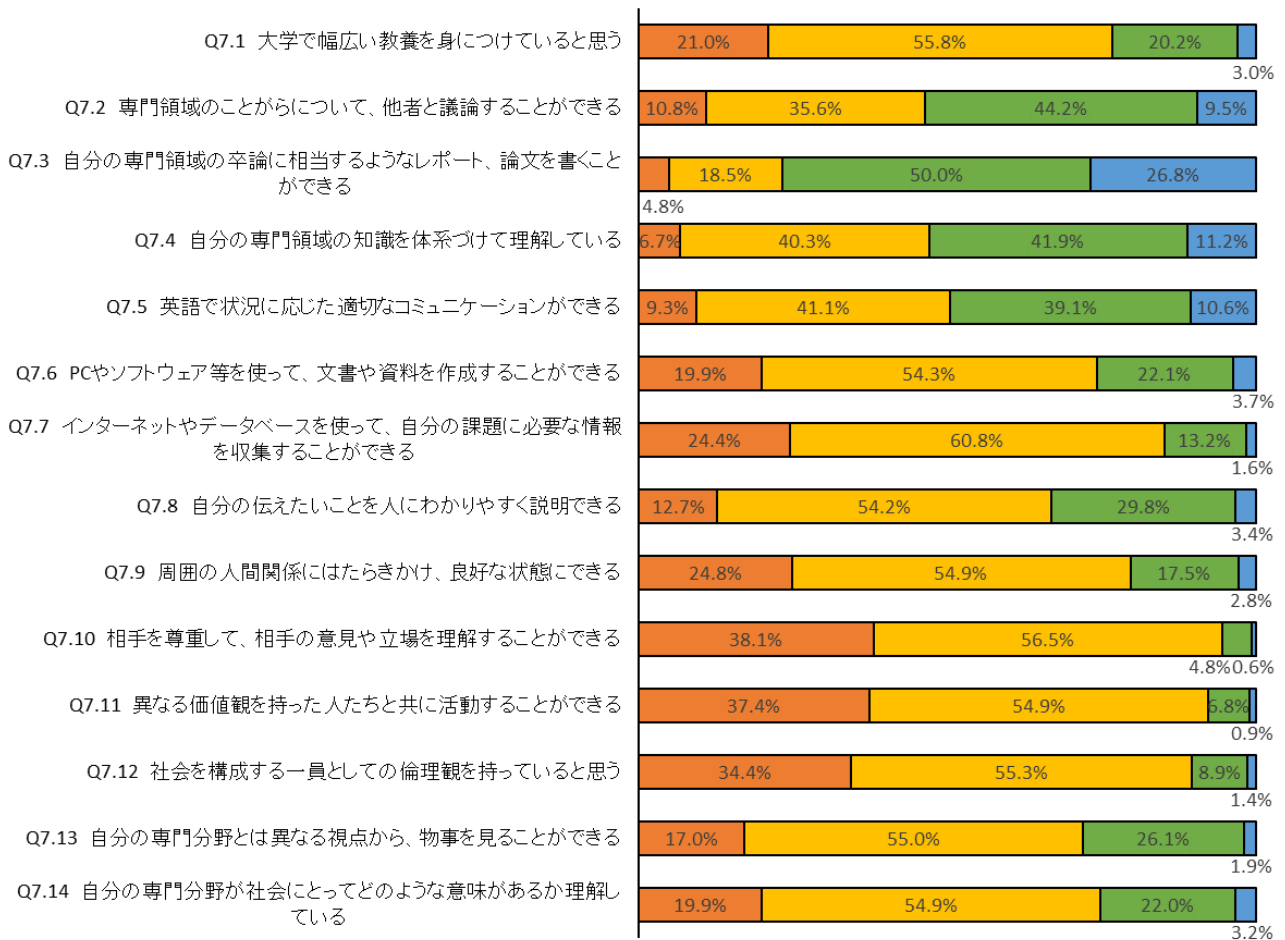


## ■Q7. 「立教大学 学士課程教育の目的」の学修成果

- [立教大学の学士課程教育の目的\(ディプロマ・ポリシー\)](#)と関連する各項目について尋ねたところ、Q7.1、Q7.5～Q7.14では、過半数の学生が「あてはまる」「ややあてはまる」と回答していました。
- 一方、Q7.2、Q7.3、Q7.4の学問上の専門性に関する3項目では過半数の学生が「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答していました。導入期である1年次9月の時点では、入学から半年ということも影響していると思われますが、今後、形成期、完成期での学修を経て、専門領域に関する自己評価が高まっていくことが期待されます。

### Q7 「立教大学 学士課程教育の目的」の学修成果

■あてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



2022年2月

立教大学 大学教育開発・支援センター 教学 IR 部会